

授業科目(ナンバリング)	スポーツツーリズム(CC102)			担当教員	陳 慶光		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・後期	必修・選択	選択 (コース必修)
授業のねらい							アクティブ ラーニング の 類 型
<ul style="list-style-type: none"> ・する・みる・ささえるという視点から、スポーツツーリズムに関わる基礎的知識を整理して修得する。 ・様々な事例から、スポーツツーリズムのもつ様々な特徴を分析して、その課題発見に役立てることができる。 							②⑦
ホスピタリティ を構成する能力	学生の授業における到達目標			評価手段・方法		評価 比率	
専門力	(1) スポーツツーリズムの概念を説明できる。 (2) スポーツツーリズムに関する基礎的な用語の使用法を 区別できる。			定期試験 定期試験 授業での取り組み		5% 10% 30%	
情報収集、 分析力	(3) 授業で取り扱うスポーツツーリズムに関する代表的な 事例について、自らの考えを述べるができる。 (4) 事例を用いて、スポーツツーリズムの背景や現状を説明 できる。			レポート 定期試験		20% 35%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決 力							
多様性理解力							
出 席				受験要件			
合 計				100%			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>(1) 定期試験 (50%) : スポーツツーリズムに関する様々な概念の趣旨を身につけているかについて評価する。</p> <p>(2) 授業での取り組み (30%) : マナバの小テストを利用して、授業内容への理解度、意見の有無およびその理由の具体性・独自性などから評価する。</p> <p>(3) レポート (20%) : 使用したキーワードの適切さ、内容の具体性および論理的に説明ができるかなどから評価する。フィードバックは、マナバおよび授業の中で適宜行う。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>授業全体を通して、ICT を活用した双方向型授業を行う。スポーツを「する」、スポーツを「みる」、およびスポーツを「ささえる」という視点から、スポーツにより生じた人の移動と地域への影響について理解を深めていく。具体的にはまず、「するスポーツ」として、高地合宿地、マリンスポーツおよびランニング・ブームを取り上げる。次に、「みるスポーツ」として、ボールパーク、プロスポーツとファンの関係などについてみていく。さらに、「ささえるスポーツ」として、スポーツイベント・ボランティアとスポーツクラブ・ボランティアを取り上げる。最後に、SDGs (持続可能な開発目標) の視点からスポーツと地域の関係及びスポーツツーリズムの役割について考えていく。</p> <p>この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：特に指定しない。</p> <p>参考書：授業時に紹介するので、詳細を知りたい場合や知識を深めたい場合は参照のこと。</p> <p>指定図書：日本スポーツツーリズム推進機構編 (2015) : 『スポーツツーリズム・ハンドブック』学芸出版社。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
授業時に紹介した様々な事例から、スポーツとツーリズムにおける課題を積極的に見出してほしい。							

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	イントロダクション	授業の内容、目標、方法の説明。スポーツツーリズムを身近な事例から考える。	シラバスの再読 スポーツツーリズムの概観の予習
2	スポーツツーリズムの概観	スポーツおよび観光の関連概念を紹介する。それによって生じる人の移動を概観し、スポーツツーリズムの概念を学ぶ。	スポーツツーリズムの概観についての整理・復習 スポーツ合宿地の予習
3	スポーツをする旅行1 —スポーツ合宿地—	高地におけるスポーツ合宿地の形成過程の事例から、スポーツツーリズムによる地域変容について考える。	スポーツ合宿地についての整理・復習 ウォータースポーツの予習
4	スポーツをする旅行2 —ウォータースポーツ—	海岸・河川地域におけるスポーツツーリズムの事例から、スポーツツーリズムの地域へのインパクトについて考える。	ウォータースポーツについての整理・復習 スノーリゾートの予習
5	スポーツをする旅行3 —スノーリゾート—	国内外の冬季スポーツのリゾート形成の事例から、スポーツツーリズムの地域へのインパクトについて考える。	スノーリゾートについての整理・復習 サイクリングの予習
6	スポーツをする旅行4 —サイクリング—	サイクリングを事例として、近年のスポーツツーリズムのあり方とその背景について学ぶ。	サイクリングについての整理・復習 ランニング・マラソンの予習
7	スポーツをする旅行5 —ランニング・マラソン—	「ランニング/マラソン・ブーム」を事例として、近年のスポーツツーリズムのあり方とその背景について学ぶ。	ランニング・マラソンについての整理・復習 チームと企業・サポーターとの関係の予習
8	スポーツをみる旅行1 —プロスポーツの成立基盤1—	チームと企業・サポーターとの関係から、プロスポーツのあり方の変容について考える。	チームと企業・サポーターとの関係についての整理・復習 チームと地域との関係の予習
9	スポーツをみる旅行2 —プロスポーツの成立基盤2—	チームと地域との関係から、プロスポーツのあり方の変容について考える。	チームと地域との関係についての整理・復習 ボールパークの予習
10	スポーツをみる旅行3 —ボールパーク—	アメリカのボールパークとの比較から、日本におけるプロ野球場の変化について考える。	ボールパークについての整理・復習 スポーツイベント・ボランティアの予習
11	スポーツをささえる旅行1 —イベント・ボランティア—	大規模スポーツイベントの事例から、スポーツイベント・ボランティアの役割について学ぶ。	スポーツイベント・ボランティアについての整理・復習 スポーツクラブ・ボランティアの予習
12	スポーツをささえる旅行2 —クラブ・ボランティア—	スポーツクラブの事例から、スポーツクラブ・ボランティアの役割について学ぶ。	スポーツクラブ・ボランティアについての整理・復習 スポーツ施設とレガシー論の予習
13	スポーツと地域1 —スポーツ施設とレガシー論—	オリンピックの事例から、レガシーとしてスポーツ施設の果たしてきた役割・機能について学ぶ。	スポーツ施設とレガシー論についての整理・復習 総合型地域スポーツクラブの予習
14	スポーツと地域2 —総合型地域スポーツクラブ—	総合型地域スポーツクラブを事例として、地域におけるスポーツのあり方を考える。	総合型地域スポーツクラブについての整理・復習 スポーツとまちづくりの予習
15	スポーツと地域3 —スポーツとまちづくり—	SDGs (持続可能な開発目標) の視点から、スポーツによるまちづくりのあり方について考える。	スポーツとまちづくりについての整理・復習 講義全体の振り返り
16	定期試験	筆記試験	筆記試験の準備